

2020年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が保有する投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて年金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当社では、ご契約の申込時や各種お手続きにおいて、保険料などを現金でお預かりすることはありません。お客さまが保険金などをお受取り後に新たなご契約にご加入される際にも、保険料を現金や小切手でお預かりすることや、個人名義や代理店名義の口座など、当社名義以外の口座にお振込をお願いすることはありません。ご心配・ご不審な点がございましたら、下記コールセンターまでご連絡をお願いします。

お電話でのお問い合わせ先

ジブラルタ生命コールセンター

●一般のお客さま

ミナ ジブロック

0120-37-2269 通話料無料

●教職員のお客さま

ミナ キョウイク

0120-37-9419 通話料無料

受付時間 平日 9:00～18:00 / 土曜 9:00～17:00 (日・祝・12/31～1/3を除く)

2021年7月作成



Gibraltar
ジブラルタ生命

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。

さて、2020年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。当期の特別勘定の運用につきましては以下のとおりとなっております。

今後ともご期待にお応えすべく運用力の強化に努めてまいりますので、一層のお引き立ての程よろしくご厚意申し上げます。

1. 市場動向(2020年4月1日～2021年3月31日)

【市場動向】

2020年度の運用環境は、2019年度第4四半期に発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気先行き見通しが非常に不透明な中で始まりましたが、グローバルな金融緩和と大規模な経済対策によって、株式をはじめとするリスク性資産の価格は大きく押し上げられました。

国内株式市場は、年度前半は緊急事態宣言の発出やGDPの大幅減速などによって一時的に弱含む場面もありましたが、グローバルな金融緩和と姿勢や大型経済対策を背景に回復基調となりました。その後しばらくは一進一退の展開が続きましたが、秋以降はワクチンの実用化報道や米追加経済対策への期待などから再び上昇基調となりました。国内債券市場は、第1四半期に原油先物価格の急落を受けて一時的に利回りが低下する局面はありましたが、その後しばらくは狭いレンジ内での推移が続きました。第4四半期は、米長期金利の上昇や日銀が長期金利操作幅を拡大するとの思惑などから利回りは上昇基調となりました。

米国株式市場は、年度前半は大規模な資金供給策や広範な社債買入れの発表を背景に上昇基調となりました。その後、ハイテク銘柄の利益確定売りや追加経済対策の協議難航などから一時的に下落する場面もありましたが、追加経済対策の成立やワクチン実用化による経済正常化期待の高まりなどから、年度後半も上昇基調が継続しました。米国債券市場は、年度前半は雇用統計が予想外の改善を示したことで一時的に利回りが上昇する局面がありましたが、景気の先行き不透明感や金融緩和の長期化が意識され、利回りは一進一退の推移が続きました。しかし、年度後半に入ると大規模な追加経済対策の成立を受けて、米国の景気回復やインフレの上振れ可能性が意識され、利回りは上昇基調となりました。年明け以降、財政支出拡大による国債増発の懸念の高まりや先行きのインフレ加速に対する警戒から利回り上昇は加速しました。

○最低年金原資保証タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、国内外の株式・国内外の公社債・短期金融商品等を組み合わせ、リスク低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。資産配分は「株式30%、債券(含、短期金融商品等)70%」を基本配分とした上で市場環境等の変化に対応するために、±20%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、株式及び債券の内訳はリスクを抑制するため主に円貨建債券等で行います。

当期につきましては上記の基本方針の下、債券(含、短期金融商品等)部分についてマイナス金利環境に配慮したポートフォリオを構築し運用を行ってまいりました。

また、上記のような市場動向の下、今期のユニットバリューの伸び率は9.99%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

○特別勘定選択タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、ワールド・ミックス40、ワールド・ミックス60、ワールド・ミックス80については主として日本の株式・公社債等および海外の株式・公社債等を運用対象とする投資信託を組み合わせることにより、リスクの低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。基本資産配分及び資産別配分につきましては表1の通りです。また、市場環境の変化に対応するため±5%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、マネープールについては円建ての短期金融商品等で運用し、流動性を十分配慮した運用を目指しております。

当期につきましても上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。また、上記のような市場動向の下で、資産配分を基本資産配分の許容範囲内に収めつつ、投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行った結果、当期のユニットバリューの伸び率は、ワールド・ミックス40で17.54%、ワールド・ミックス60で27.33%、ワールド・ミックス80で34.53%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

〈表1〉

〈基本資産配分〉

特別勘定名	株式	債券(含、短期金融商品等)
ワールド・ミックス40(バランス指向)	40%	60%
ワールド・ミックス60(成長指向)	60%	40%
ワールド・ミックス80(積極指向)	80%	20%

〈資産別配分〉

特別勘定名	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
ワールド・ミックス40(バランス指向)	27%	13%	30%	30%
ワールド・ミックス60(成長指向)	40%	20%	20%	20%
ワールド・ミックス80(積極指向)	60%	20%	16%	4%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(百万円)
最低年金原資保証タイプ	8	25
特別勘定選択タイプ	13	38
合計	21	63

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2020年3月末	118.3813		142.2443		144.8234		134.4532	
2020年4月末	120.1833	1.52%	146.1422	2.74%	151.0157	4.28%	141.5023	5.24%
2020年5月末	122.2551	3.27%	150.8312	6.04%	158.1109	9.17%	150.1669	11.69%
2020年6月末	121.8438	2.92%	150.9858	6.15%	158.0763	9.15%	149.3596	11.09%
2020年7月末	120.5686	1.85%	151.8927	6.78%	158.8794	9.71%	149.4193	11.13%
2020年8月末	122.8960	3.81%	154.9678	8.94%	164.2645	13.42%	156.0426	16.06%
2020年9月末	123.5110	4.33%	154.4742	8.60%	163.4146	12.84%	155.8941	15.95%
2020年10月末	122.2668	3.28%	152.5085	7.22%	160.8139	11.04%	153.4358	14.12%
2020年11月末	126.2775	6.67%	159.1237	11.87%	171.1937	18.21%	165.4690	23.07%
2020年12月末	127.3124	7.54%	160.4037	12.77%	173.2767	19.65%	167.7810	24.79%
2021年1月末	127.1090	7.37%	161.1175	13.27%	174.5731	20.54%	169.5303	26.09%
2021年2月末	127.4436	7.66%	163.1083	14.67%	178.5180	23.27%	174.5593	29.83%
2021年3月末	130.2026	9.99%	167.1915	17.54%	184.3976	27.33%	180.8766	34.53%

(注) ユニットバリューとは、各特別勘定の運用開始時を100として、「持ち分1口当たりの価値」を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2020年3月末からの伸び率を記載しております。
マネープールについては2020年度の残高はございません。

4. 資産の内訳

(2019年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	78,593	2.0	1,062	2.4	284	2.8	1,956	7.5
公社債	2,463,727	64.0	—	—	—	—	—	—
株式	1,098,141	28.5	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	41,207	95.0	9,637	95.4	24,229	92.5
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	206,994	5.4	1,109	2.6	177	1.8	—	—
合計	3,847,456	100.0	43,379	100.0	10,098	100.0	26,185	100.0

(2020年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	62,526	1.5	1,259	3.0	159	1.2	1,617	4.6
公社債	2,650,445	63.2	—	—	—	—	—	—
株式	1,288,377	30.7	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	39,411	94.1	12,473	97.0	33,609	95.4
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	194,690	4.6	1,228	2.9	225	1.8	—	—
合計	4,196,039	100.0	41,899	100.0	12,858	100.0	35,227	100.0

(注) 2020年度末、2019年度末ともマネープールの残高はございません。

5. 運用収支状況(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:千円)

項目	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額		金額		金額		金額	
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
利息配当金等収入	54,843	46,376	2,034	2,914	212	—	1,260	—
有価証券売却益	57,248	75,176	—	—	—	—	—	—
有価証券償還益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価益	225,701	568,110	11,102	15,268	3,376	6,212	6,635	16,015
為替差益	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券売却損	23,092	59,707	—	—	—	—	—	—
有価証券償還損	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価損	403,092	222,723	15,122	11,102	4,381	3,376	10,935	6,635
為替差損	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の費用	46	58	—	—	—	—	—	—
収支差計	▲88,438	407,173	▲1,986	7,081	▲792	2,836	▲3,039	9,380

(注) 2020年度末、2019年度末ともマネーパールの残高はございません。

6. 国内公社債主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 銘柄の明細(保有上位10銘柄)

順位	銘柄名	種別	額面(千円)	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	第351回 利付国債(10年)	国債	290,000	100.87	292,515	11.0
2	第416回 利付国債(2年)	国債	256,000	100.33	256,855	9.7
3	第419回 利付国債(2年)	国債	248,000	100.40	248,995	9.4
4	第360回 利付国債(10年)	国債	196,000	100.24	196,460	7.4
5	第423回 利付国債(2年)	国債	176,000	100.26	176,458	6.7
6	第29回 利付国債(30年)	国債	105,000	133.53	140,208	5.3
7	第417回 利付国債(2年)	国債	124,000	100.36	124,447	4.7
8	第32回 利付国債(30年)	国債	89,000	133.26	118,602	4.5
9	第34回 利付国債(30年)	国債	83,000	132.55	110,014	4.2
10	第31回 利付国債(30年)	国債	80,000	130.96	104,768	4.0

(2) 種類別保有状況

(単位:千円、%)

項目	2019年度末		2020年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
国債	2,463,727	100.0	2,650,445	100.0

○特別勘定選択タイプ

2020年度末、2019年度末とも国内公社債は保有しておりません。

7. 国内株式主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 保有上位30銘柄

(単位:株、千円、%)

順位	銘柄名	2020年度末				
		業種	株数	時価単価	時価額	構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	5,300	8,616	45,664	3.5
2	ソニーグループ	電気機器	3,000	11,595	34,785	2.7
3	ソフトバンクグループ	情報・通信業	3,700	9,330	34,521	2.7
4	キーエンス	電気機器	400	50,270	20,108	1.6
5	三菱UFJフィナンシャルグループ	銀行業	31,800	592	18,816	1.5
6	任天堂	その他製品	300	61,810	18,543	1.4
7	日本電信電話	情報・通信業	6,100	2,842	17,336	1.3
8	リクルートホールディングス	サービス業	3,200	5,401	17,283	1.3
9	武田薬品工業	医薬品	3,900	3,985	15,541	1.2
10	信越化学工業	化学	800	18,610	14,888	1.2
11	日本電産	電気機器	1,100	13,435	14,778	1.1
12	東京エレクトロン	電気機器	300	46,790	14,037	1.1
13	ダイキン工業	機械	600	22,320	13,392	1.0
14	第一三共	医薬品	4,100	3,225	13,222	1.0
15	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3,200	4,007	12,822	1.0
16	村田製作所	電気機器	1,400	8,842	12,378	1.0
17	本田技研工業	輸送用機器	3,700	3,319	12,280	1.0
18	HOYA	精密機器	900	13,005	11,704	0.9
19	日立製作所	電気機器	2,300	5,004	11,509	0.9
20	伊藤忠商事	卸売業	3,200	3,587	11,478	0.9
21	KDDI	情報・通信業	3,300	3,395	11,203	0.9
22	ファナック	電気機器	400	26,185	10,474	0.8
23	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	6,280	1,599	10,041	0.8
24	三菱商事	卸売業	3,000	3,130	9,390	0.7
25	三井物産	卸売業	4,000	2,302	9,208	0.7
26	ファーストリテイリング	小売業	100	88,130	8,813	0.7
27	東京海上ホールディングス	保険業	1,600	5,265	8,424	0.7
28	オリエンタルランド	サービス業	500	16,625	8,312	0.6
29	花王	化学	1,100	7,313	8,044	0.6
30	セブン&アイホールディングス	小売業	1,800	4,463	8,033	0.6

(2) 業種別保有状況

(単位:千円、%)

業種名	2019年度末		2020年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
水産・農林	984	0.1	1,567	0.1
鉱業	2,427	0.2	2,460	0.2
建設業	29,685	2.7	30,523	2.4
食料品	47,555	4.3	42,121	3.3
繊維製品	5,322	0.5	6,036	0.5
パルプ・紙	3,078	0.3	3,052	0.2
化学	84,453	7.7	94,860	7.4
医薬品	73,583	6.7	72,041	5.6
石油石炭製品	4,941	0.5	5,365	0.4
ゴム製品	7,094	0.6	7,203	0.6
ガラス土石製品	8,080	0.7	11,470	0.9
鉄鋼	6,626	0.6	9,635	0.7
非鉄金属	7,041	0.6	9,660	0.7
金属製品	6,274	0.6	8,106	0.6
機械	55,348	5.0	71,787	5.6
電気機器	157,498	14.3	223,006	17.3
輸送用機器	78,252	7.1	99,074	7.7
精密機器	28,350	2.6	31,596	2.5
その他製品	25,035	2.3	32,740	2.5
電気・ガス業	19,766	1.8	17,022	1.3
陸運業	50,031	4.6	42,386	3.3
海運業	1,448	0.1	3,497	0.3
空運業	4,166	0.4	5,299	0.4
倉庫・輸送	1,479	0.1	1,887	0.1
情報・通信業	104,711	9.5	116,601	9.1
卸売業	52,224	4.8	58,158	4.5
小売業	52,295	4.8	64,101	5.0
銀行業	58,196	5.3	66,153	5.1
証券商品先物	8,603	0.8	10,544	0.8
保険業	24,042	2.2	23,537	1.8
その他金融業	12,072	1.1	15,112	1.2
不動産業	23,752	2.2	28,906	2.2
サービス業	53,717	4.9	72,853	5.7
全体	1,098,141	100.0	1,288,377	100.0

○特別勘定選択タイプ

2020年度末、2019年度末とも国内株式は保有しておりません。

8. 外国公社債主要銘柄・外国株式等主要銘柄

2020年度末、2019年度末とも最低年金原資保証タイプ、特別勘定選択タイプにおいて外国公社債、外国株式等は保有しておりません。

9. その他の証券主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

2020年度末、2019年度末ともその他の証券は保有しておりません。

○特別勘定選択タイプ

ワールド・ミックス40

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス30VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	17,188,019	1.9577	33,648	85.4
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	2,130,146	2.7050	5,762	14.6

ワールド・ミックス60

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス50VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	4,234,605	2.3486	9,945	79.7
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	934,618	2.7050	2,528	20.3

ワールド・ミックス80

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	マイセレクション75VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	9,762,067	2.8091	27,422	81.6
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	2,287,276	2.7050	6,187	18.4